



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月3日

上場会社名 株式会社南都銀行

上場取引所 東

コード番号 8367

URL <https://www.nantobank.co.jp>

代表者(役職名) 取締役頭取

(氏名) 石田 諭

問合せ先責任者(役職名) 執行役員 経営企画部長

(氏名) 小柳 雅則 (TEL) 0742-27-1552

配当支払開始予定日 —

特定取引勘定設置の有無 無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	84,938	12.5	18,971	14.2	13,287	23.2
2025年3月期第3四半期	75,467	17.7	16,604	33.4	10,784	21.2

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 34,639百万円(-%) 2025年3月期第3四半期 △2,343百万円(-%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	423.03	—
2025年3月期第3四半期	342.13	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	6,772,407	305,957	4.5
2025年3月期	6,853,227	277,795	4.0

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 305,957百万円 2025年3月期 277,795百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率は」、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 60.00	円 銭 —	円 銭 110.00	円 銭 170.00
2026年3月期	—	95.00	—		
2026年3月期(予想)				95.00	190.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	円 銭
通期	21,500	9.2	15,000
			11.0
			477.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数（普通株式）
- | | | | | |
|---------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2026年3月期 3Q | 33,025,656株 | 2025年3月期 | 33,025,656株 |
| ② 期末自己株式数 | 2026年3月期 3Q | 1,612,918株 | 2025年3月期 | 1,620,330株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2026年3月期 3Q | 31,410,428株 | 2025年3月期 3Q | 31,519,718株 |

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	8
3. 補足情報	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は、貸出金利息の増加により資金運用収益が増加したことや、株式等売却益の増加によりその他経常収益が増加したことなどから、前年同四半期と比べ94億71百万円増加して849億38百万円となりました。

一方、経常費用につきましては、預金利息の増加により資金調達費用が増加したことや、営業経費が増加したことなどから、前年同四半期と比べ71億3百万円増加して659億66百万円となりました。

以上の結果、経常利益は前年同四半期と比べ23億67百万円増加して189億71百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期と比べ25億3百万円増加して132億87百万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期末における連結財政状態につきましては、総資産額は前連結会計年度末比808億円減少して6兆7,724億円となりました。純資産額は、その他有価証券評価差額金が増加したことなどから前連結会計年度末比281億円増加して3,059億円となりました。

主要勘定の残高につきましては、預金は、個人預金や法人預金が増加したことから、前連結会計年度末比867億円増加して当第3四半期末残高は5兆9,555億円となりました。

また、貸出金につきましては、企業向け貸出や住宅ローンが増加したことから前連結会計年度末比1,139億円増加して当第3四半期末残高は4兆5,790億円となりました。有価証券につきましては、その他の証券が減少したことなどから、前連結会計年度末比2,651億円減少して当第3四半期末残高は1兆2,839億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年5月9日に公表いたしました計数から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
現金預け金	678,270	740,991
買入金銭債権	661	515
金銭の信託	15,510	14,570
有価証券	1,549,089	1,283,941
貸出金	4,465,125	4,579,034
外国為替	1,833	2,127
リース債権及びリース投資資産	30,494	30,315
その他資産	56,418	71,532
有形固定資産	49,062	50,582
無形固定資産	4,969	5,934
繰延税金資産	18,659	8,471
支払承諾見返	6,999	6,591
貸倒引当金	△23,866	△22,202
資産の部合計	6,853,227	6,772,407
負債の部		
預金	5,868,778	5,955,503
譲渡性預金	32,107	21,745
債券貸借取引受入担保金	300,642	127,226
借用金	301,745	285,154
外国為替	664	274
信託勘定借	3,630	3,175
その他負債	49,384	55,230
退職給付に係る負債	10,132	9,934
睡眠預金払戻損失引当金	163	124
偶発損失引当金	1,027	1,188
株式報酬引当金	140	288
特別法上の引当金	3	3
繰延税金負債	11	9
支払承諾	6,999	6,591
負債の部合計	6,575,432	6,466,450
純資産の部		
資本金	37,924	37,924
資本剰余金	34,749	34,968
利益剰余金	218,089	224,887
自己株式	△4,613	△4,820
株主資本合計	286,149	292,959
その他有価証券評価差額金	△15,267	6,187
繰延ヘッジ損益	6,279	6,171
退職給付に係る調整累計額	633	638
その他の包括利益累計額合計	△8,354	12,997
純資産の部合計	277,795	305,957
負債及び純資産の部合計	6,853,227	6,772,407

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	(単位：百万円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
経常収益	75,467	84,938
資金運用収益	50,164	57,286
(うち貸出金利息)	31,594	40,354
(うち有価証券利息・配当金)	15,278	14,366
信託報酬	19	21
役務取引等収益	19,668	20,377
その他業務収益	2,618	2,476
その他経常収益	2,995	4,776
経常費用	58,862	65,966
資金調達費用	7,765	12,100
(うち預金利息)	2,113	8,166
役務取引等費用	11,063	12,221
その他業務費用	5,582	5,022
営業経費	31,972	33,422
その他経常費用	2,478	3,200
経常利益	16,604	18,971
特別利益	0	53
固定資産処分益	0	53
特別損失	88	72
固定資産処分損	88	72
税金等調整前四半期純利益	16,515	18,952
法人税、住民税及び事業税	4,616	5,212
法人税等調整額	1,115	452
法人税等合計	5,731	5,664
四半期純利益	10,784	13,287
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,784	13,287

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	10,784	13,287
その他の包括利益	△13,127	21,351
その他有価証券評価差額金	△17,094	21,454
繰延ヘッジ損益	3,899	△108
退職給付に係る調整額	67	5
四半期包括利益	△2,343	34,639
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,343	34,639

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(追加情報)

(役員報酬B I P信託)

当行は、当行の取締役（社外取締役、監査等委員である取締役及び国内非居住者を除く。以下同じ。）及び執行役員（国内非居住者を除く。取締役とあわせて、以下「取締役等」という。）を対象とした役員報酬B I P信託を導入しております。

1 取引の概要

役員報酬B I P信託は、中長期的な業績向上と企業価値増大への貢献意欲を高めることを目的とした役員インセンティブ・プランであり、役位や業績目標の達成度等に応じたポイントが当行取締役等に付与され、そのポイントに応じた当行株式及び当行株式の換価処分金相当額の金銭が当行の取締役等退任時（監査等委員でない取締役等を退任し、監査等委員である取締役に就任した場合を含む。）に交付又は給付される株式報酬型の役員報酬であります。

2 信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する会計処理

当該信託契約に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 平成27年3月26日）に準じております。

3 信託が保有する自社の株式に関する事項

(1) 信託における帳簿価額は、当第3四半期連結会計期間末354百万円（前連結会計年度末330百万円）であります。

(2) 信託が保有する自社の株式は、株主資本において自己株式として計上しております。

(3) 期末株式数は、当第3四半期連結会計期間末128千株（前連結会計年度末125千株）であります。

期中平均株式数は、当第3四半期連結累計期間128千株（前第3四半期連結累計期間95千株）であります。

(4) 上記(3)の期末株式数及び期中平均株式数は、1株当たり情報の算出上、控除する自己株式に含めております。

(株式付与E S O P信託)

当行は当連結会計年度より、当行ならびに当行グループ会社の従業員を対象とした株式付与E S O P (Employee Stock Ownership Plan) 信託（以下、「E S O P信託」という。）を導入しております。

1 取引の概要

E S O P信託は、株主の皆さまと利害を共有することで、業績や株価向上に対する従業員の意識を一層高め、地域の発展と企業価値向上への貢献意欲を向上させることを目的とした従業員インセンティブ・プランであり、E S O P信託が取得した当行株式を、予め定める株式交付規定に基づき、従業員に交付するものです。

2 信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する会計処理

当該信託契約に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 平成27年3月26日）に準じております。

3 信託が保有する自社の株式に関する事項

(1) 信託における帳簿価額は、当第3四半期連結会計期間末954百万円であります。

(2) 信託が保有する自社の株式は、株主資本において自己株式として計上しております。

(3) 期末株式数は、当第3四半期連結会計期間末260千株であります。

期中平均株式数は、当第3四半期連結累計期間199千株であります。

(4) 上記(3)の期末株式数及び期中平均株式数は、1株当たり情報の算出上、控除する自己株式に含めております。

(セグメント情報等の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業務	リース業務	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	64,876	8,073	72,950	2,400	75,350	116	75,467
セグメント間の 内部経常収益	824	268	1,092	1,856	2,949	△2,949	—
計	65,700	8,342	74,043	4,257	78,300	△2,833	75,467
セグメント利益	16,019	171	16,191	1,179	17,371	△766	16,604

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業務、不動産賃貸・管理業務、ソフトウェア開発等業務、クレジットカード業務及び証券業務等を含んでおります。

3 外部顧客に対する経常収益の調整額116百万円は、主に「その他」の償却債権取立益であります。

4 セグメント利益の調整額△766百万円は、セグメント間の取引消去に伴うものであります。

5 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業務	リース業務	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	73,118	9,058	82,176	2,724	84,901	37	84,938
セグメント間の 内部経常収益	1,012	218	1,231	1,794	3,025	△3,025	—
計	74,131	9,276	83,407	4,519	87,927	△2,988	84,938
セグメント利益	18,387	23	18,410	1,326	19,737	△766	18,971

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業務、不動産賃貸・管理業務、ソフトウェア開発等業務、クレジットカード業務及び証券業務等を含んでおります。

3 外部顧客に対する経常収益の調整額37百万円は、主に「その他」の償却債権取立益であります。

4 セグメント利益の調整額△766百万円は、セグメント間の取引消去に伴うものであります。

5 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	2,823百万円	3,173百万円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

2026年3月期第3四半期決算の概要は、以下のとおりであります。

(1) 2026年3月期第3四半期損益状況【連結】

- 当第3四半期の連結の業績は、役務取引等利益が減少し、営業経費は増加しましたが、資金利益が増加したことから「連結粗利益」は前年同期比27億円増加の508億円となりました。
- 与信関連費用は増加しましたが、連結粗利益が増加し、株式等関係損益が増加したことから、「経常利益」は189億円、「親会社株主に帰属する四半期純利益」は132億円といずれも前年同四半期比増益となりました。

[ご参考]

(単位:百万円)

(単位:百万円)

		2026年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)	前年同期比	2025年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)	2026年3月期 通期公表業績予想 (年間)
1	連 結 粗 利 益	50,817	2,758	48,059	
2	資 金 利 益	45,185	2,786	42,399	
3	役 務 取 引 等 利 益	8,177	△ 447	8,624	
4	そ の 他 業 務 利 益	△ 2,545	419	△ 2,964	
5	営 業 経 費	33,422	1,449	31,972	
6	貸 倒 償 却 引 当 費 用	2,603	1,714	889	
7	貸 倒 引 当 金 戻 入 益	248	66	181	
8	償 却 債 権 取 立 益	169	△ 6	175	
9	株 式 等 関 係 損 益	3,410	2,126	1,283	
10	そ の 他	351	585	△ 233	
11	経 常 利 益	(18,971)	2,367	16,604	21,500
12	特 別 損 益	△ 19	69	△ 88	
13	税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	18,952	2,436	16,515	
14	法 人 税 等 合 計	5,664	△ 66	5,731	
15	四 半 期 純 利 益	13,287	2,503	10,784	
16	親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	(13,287)	2,503	10,784	15,000
17	与 信 関 連 費 用	2,186	1,654	531	

(注) 1. 連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+(役務取引等収益-役務取引等費用)
+(その他業務収益-その他業務費用)

2. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 2026年3月期第3四半期損益状況【単体】

- 単体の業績については、資金利益は増加しましたが、役務取引等利益、その他業務利益が減少し、経費が増加したことにより、「コア業務純益」は前年同四半期比1億円減少の168億円となりました。一方で、投資信託解約損益控除後の「コア業務純益」は前年同四半期比25億円増加の181億円となりました。
- また、与信関連費用は増加しましたが、「国債等債券損益」および「株式等損益」が増加したことにより、「経常利益」は前年同四半期比23億円増加の183億円、「四半期純利益」は前年同四半期比24億円増加の130億円となりました。

〔ご参考〕

(単位:百万円)

(単位:百万円)

2026年3月期
通期公表業績予想
(年間)

		2026年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)	前年同期比	2025年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)	
1	コア業務粗利益	48,331	1,286	47,044	
2	資金利益	45,836	2,997	42,838	
3	役務取引等利益	4,700	△ 855	5,555	
4	その他の業務利益 (除く国債等債券損益)	△ 2,205	△ 856	△ 1,349	
5	経 費	31,460	1,430	30,029	
6	コア業務純益	16,870	△ 143	17,014	20,500
7	コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	18,177	2,596	15,581	
8	国債等債券損益	△ 419	1,282	△ 1,702	
9	実質業務純益	16,450	1,138	15,312	
10	業務純益	16,450	1,138	15,312	
11	臨時損益	1,936	1,229	707	
12	うち株式等損益	3,412	2,128	1,283	
13	うち不良債権処理額	2,263	1,704	558	
14	うち貸倒引当金戻入益	302	159	143	
15	うち償却債権取立益	77	△ 20	98	
16	経常利益	18,387	2,367	16,019	21,000
17	特別損益	△ 18	61	△ 80	
18	税引前四半期純利益	18,368	2,429	15,939	
19	法人税等合計	5,342	△ 6	5,349	
20	四半期純利益	13,026	2,436	10,590	15,000
21	与信関連費用	1,882	1,565	316	

(3) 預金、貸出金の残高（単体）

					(単位:億円)	
		2025年12月末	2025年3月末比	2024年12月末比	2025年3月末	2024年12月末
1	預金等（末残）	59,897	775	106	59,121	59,790
2	預金	59,679	879	415	58,800	59,264
3	うち個人預金	44,679	578	26	44,100	44,653
4	譲渡性預金	217	△ 103	△ 309	321	526
5	貸出金（末残）	46,097	1,165	2,004	44,932	44,093
6	うち住宅ローン	11,967	186	216	11,780	11,750
7	(ご参考) 中小企業等貸出金(末残)	28,541	534	816	28,007	27,724

(注) 預金等=預金+譲渡性預金

(4) 個人預かり資産の残高（単体）

					(単位:億円)	
		2025年12月末	2025年3月末比	2024年12月末比	2025年3月末	2024年12月末
8	個人預かり資産	2,631	535	490	2,095	2,140
9	外貨預金	41	0	△ 2	40	43
10	公共債	179	51	62	127	116
11	投資信託	2,410	483	430	1,927	1,980

(5) リスク管理債権(金融再生法開示債権)の状況（単体）

					(単位:億円)	
		2025年12月末	2025年3月末比	2024年12月末比	2025年3月末	2024年12月末
12	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	38	△ 3	△ 1	41	39
13	危険債権	492	△ 11	△ 9	503	501
14	要管理債権	62	△ 7	△ 15	70	78
15	三月以上延滞債権	4	0	0	4	4
16	貸出条件緩和債権	58	△ 7	△ 16	65	74
17	小計(a)	593	△ 22	△ 26	615	619
18	正常債権	46,065	1,185	2,059	44,880	44,005
19	合計(b)	46,659	1,162	2,033	45,496	44,625
20	開示債権比率 (a)/(b)	1.27%	△ 0.08	△ 0.11	1.35%	1.38%

(6) 有価証券評価損益(単体)

(単位:百万円)

		2025年12月末			2024年12月末		
		評価損益	評価益		評価損	評価損益	評価益
1	満期保有目的の債券	△317	6	324	△191	11	202
2	その他有価証券(a)	6,660	83,305	76,644	△6,858	57,630	64,488
3	株式	75,897	75,913	16	54,467	54,475	8
4	債券	△64,454	—	64,454	△23,745	11	23,757
5	その他の	△4,782	7,391	12,174	△37,580	3,143	40,723
6	うち外貨債券	△6,966	1,172	8,138	△17,803	107	17,911
7	繰延ヘッジ損益(b)※	8,792			15,419		
8	繰延ヘッジ損益考慮後(a)+(b)	15,452			8,561		
9	うち外貨債券	238			△2,866		

※ 繰延ヘッジ損益は税効果勘案前の数値を表示しております。

[ご参考]

		2025年3月末		
		評価損益	評価益	
10	満期保有目的の債券	△206	28	235
11	その他有価証券(c)	△24,513	52,950	77,464
12	株式	50,928	50,957	28
13	債券	△39,920	5	39,926
14	その他の	△35,521	1,987	37,508
15	うち外貨債券	△10,130	457	10,587
16	繰延ヘッジ損益(d)※	9,150		
17	繰延ヘッジ損益考慮後(c)+(d)	△15,363		
18	うち外貨債券	△1,662		

(7) 自己資本比率(国内基準)

2025年12月末の自己資本比率は、現在算定中であり、確定次第別途開示いたします。